



今月の表紙

観光をはじめ、地域を活性化する 帯広の「八千代公共育成牧場」

国営草地開発事業によって、昭和57年に完成した八千代牧場。総面積975.7ha、なんと札幌ドーム（アリーナ面積）の約675倍という広さ。場内には、牛や馬の放牧地はもちろん、育成舎やサイロ、さらにパークゴルフ場や帯広市畜産物加工研修センター、宿泊所などの施設があります。また展望台もあり、ここからの眺めは圧巻です。加工研修センターで作られる本格的なハム・ソーセージも人気を呼んでいます。

きり絵作家プロフィール

みとま まゆこ

東京都出身。94年に札幌へ移り住む。切り絵のほかにもさまざまな作品を手がけている。97年には切り絵作家「三苦 麻由子」として個展を開催。さらに江差町、留萌市など道内各地で交流を深める作品を発表。03年、京都で個展を開催。

Contents // 目次 //

行政情報

- シーニックバイウェイルートの活性化と効果的な展開をめざす 1
～シーニックバイウェイ北海道フォーラム2006in大雪・富良野ルート～
北海道開発局 建設部道路計画課

レポート

- 地熱利用型ハウス野菜产地の成立とその持続可能性 7
—森町濁川地区を事例として—
梅田 克樹

視点論点

- 「少子化対策」の限界と社会的不公平性の拡大 金子 勇

エッセイ

- 食の社会科見学 第6回 小西 由稀

平成17年度研究助成の研究成果の概要

(財)北海道開発協会 開発調査総合研究所

事業シリーズ・インタビュー

- 北のみちづくり、地域づくり 第3回
釧路中心市街地の活性化とみちづくり 三島 基浩

地域情報

- ピアノの音を響かせる郷
～北見木材(株)のピアノ響板～ 北見木材株式会社

開発DIARY

30

information

- 北海道開発局技術研究発表会 北海道開発局長賞受賞論文のご紹介 32
第10回 公共建築賞優秀賞(北海道地区)決定 34
第11回 石狩川下賀羅2006年川下り 36
寒地土木研究所一般公開 37
豊平川リバーフェスティバル2006 38
キャンプの思い出コンテスト2006 39
平成18年度地域活性化活動助成の選考結果 40
受験準備講習会・実力テスト開催のご案内 42